令和８年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立田中小学校の結果

～分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について～

区　　名	港区
学　校　名	大阪市立田中小学校
学 校 長 名	弓削　壽志

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和８年４月に、６年生を対象として、「教科（国語・算数）に関する調査」と「児童質問調査」を実施いたしました。

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

１　調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

２　調査内容

(1)　教科に関する調査

・国語

・算数

(2)　質問調査

・児童に対する調査

・学校に対する調査

３　調査の対象

・国・公・私立学校の小学校第６学年の原則として全児童

・大阪市立田中小学校では、第６学年　32名

令和８年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立田中小学校の結果概要

平均正答率については、国語が64%で全国平均の60.9%と比べて＋3.1%、算数が64%で全国平均の56.4%と比べて＋7.6%であった。平均正答率では、国語・算数ともに全国平均、大阪市平均を上回っており、とくに算数が大きく上回ることができた。

平均無答率については、国語が2.9%で全国平均の3.4%と比べて-0.5%、算数が2.2%で全国平均の3.2%と比べて-1.0%であった。無答率は国語・算数ともに全国平均よりも低く、粘り強く回答できていることがわかる。

分析から見えてきた成果・課題

教科に関する調査より

【国語】全国差は、昨年の-8.8%から＋3.1%となり、＋11.9%の伸びがみられた。内容別では、昨年度課題がみられた「情報の扱い方」が全国差＋5.5%となり、昨年度に比べると＋20.0%の伸びがみられた。また、「話す・聞く」が全国差＋9.2%となり、昨年度に比べると＋20.3%の伸びがみられた。しかし、「言葉の特徴」については、全国差－0.4%となり、課題がみられた。問題別では、全体的には良い結果であったが、「漢字を文の中で正しく使う」問題では全国差－7.7%、「話や文章の種類とその特徴について理解する」問題では全国差－4.8%となり、課題が見られた。

【算数】全国差は、昨年の-8.0%から＋7.6%となり、＋15.6%の伸びがみられた。領域別では、全ての領域で全国を上回ることができた。特に、昨年度課題がみられた「数と計算」が全国差＋8.0%となり、昨年度に比べると＋16.7%の伸びがみられた。また、「図形」が全国差＋11.1%となり、昨年度に比べると＋20.2%の伸びがみられた。問題別では、こちらも全体的に良い結果であったが、「表から条件に合う数を読み取る」問題では全国差－2.3%となり、課題が見られた。

質問調査より

「学校に行くことが楽しい」88.9%、「人と違う意見を言っても否定されない」91.7%、「人が困っているときは、進んで助ける」97.2%、「先生は、あなたのよいところを認めてくれている」100%と、それぞれ肯定的に回答しており、学級で安心して毎日の生活を送っていることがうかがえる。また、「国語の授業内容がよく分かる」94.4%、「算数の授業内容がよく分かる」88.9%と肯定的に回答しており、「国語の勉強が好き」全国差＋12.1%、「算数の勉強が好き」全国差＋3.5%と回答している。「学校の勉強について親や家族と話す」ことも、全国と比べると割合が高く、熱心に学習に取り組む児童や保護者の様子がうかがえる。そんな状況ではあるが、「自分には、よいところがある」と肯定的に答えた児童は全国よりも低く、強く肯定的に回答した児童は全国差－7.5%となり、自己肯定感の育成が課題である。

今後の取組（アクションプラン）

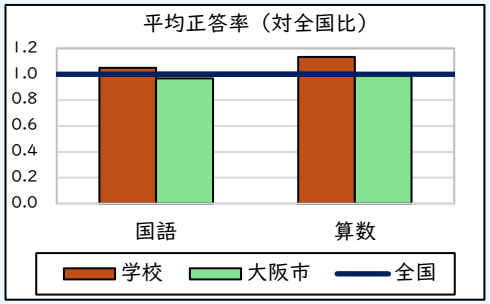
これまでの国語科や算数科をはじめとした教科学習では、ICTも活用しながら自分の考えをまとめたり、ペアやグループで自分の考えを説明しあう学習を積み重ねてきた。その成果が今回の結果に表れており、今後も引き続き話し合いや協働的な活動を取り入れながら、友だちと考えを深め合えるような授業をめざしていく。また、国語で課題が見られた「言葉の特徴」の内容、算数で課題が見られた「表から読み取る力」の育成に関しては、全教職員でこれまで以上に意識をして取り組んでいく。特に「言葉の特徴」の内容に関しては、児童の語彙力を増やして、より豊かな自己表現力の育成をめざして校内で研究を進めていく。

質問調査からは、学級でしっかりと学習ができている児童が多い一方で、自分に自信がもてない児童の割合が多い実態が明らかになった。学習中を含め、普段の学校生活の中で、これまで以上に児童が自主的に課題に取り組めるよう手立てや学級・学校の雰囲気づくりを工夫し、「できた！」という体験を積み重ねていくとともに、「ほめる！」ことを通して、児童の自尊感情を育てていく。そして、自分のよさや友だちのよさに気付く活動を通して、自己肯定感のさらなる向上をめざしていく。

令和８年度　全国学力・学習状況調査　教科に関する調査結果の概要

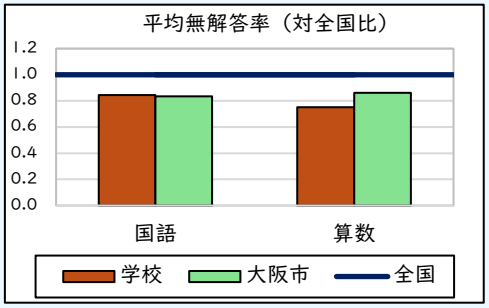
平均正答率（%）

	国語	算数
学校	64	64
大阪市	59	56
全国	60.9	56.4



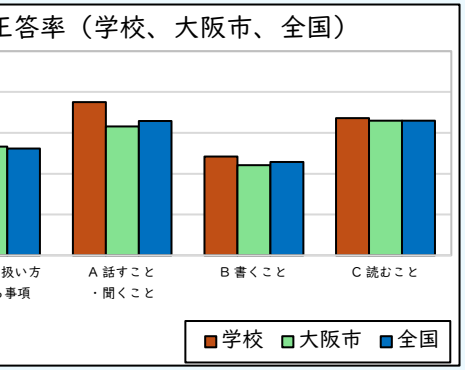
平均無解答率（%）

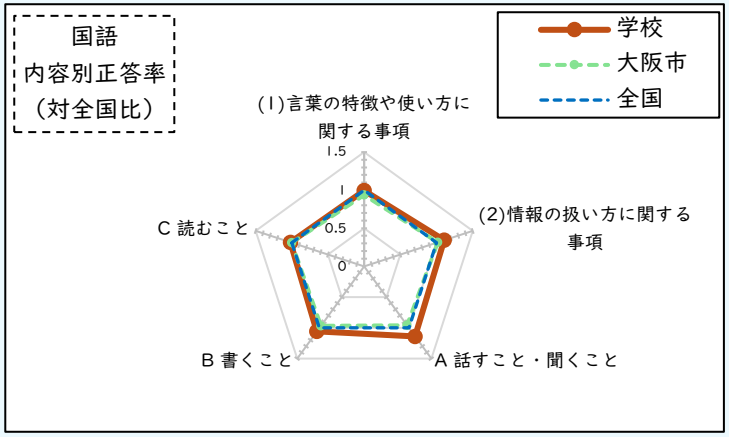
	国語	算数
学校	2.9	2.4
大阪市	2.8	2.8
全国	3.4	3.2



【国語】内容別正答率

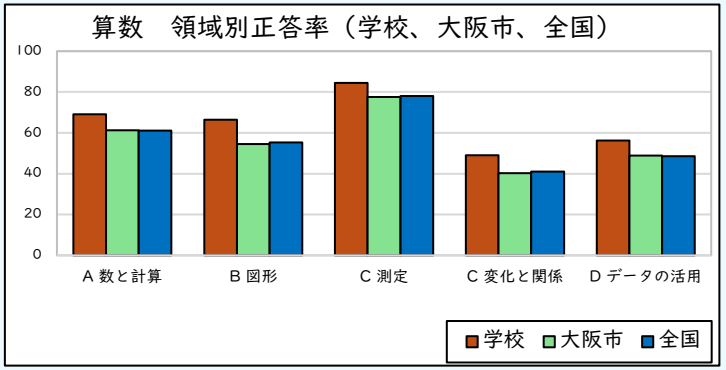
学習指導要領の内容	対象問題数（問）	平均正答率（%） 学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い方に関する事項	4	66.4	62.5	66.8
(2)情報の扱い方に関する事項	2	57.8	53.2	52.3
(3)我が国の言語文化に関する事項	0	－	－	－
A 話すこと・聞くこと	3	75.0	63.1	65.8
B 書くこと	2	48.4	44.2	45.7
C 読むこと	2	67.2	66.0	65.9

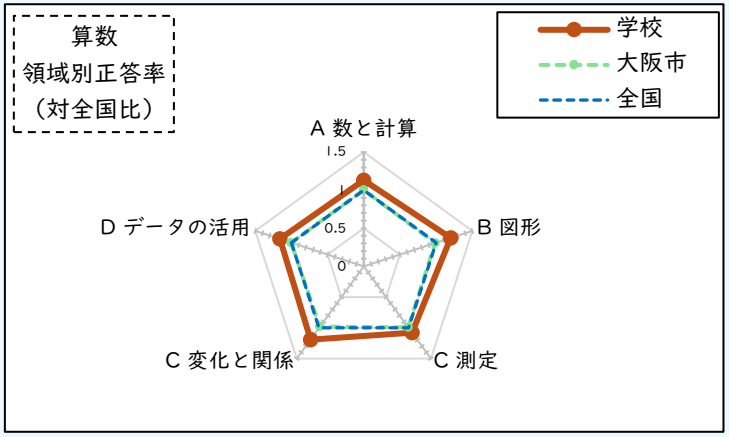




【算数】領域別正答率

学習指導要領の領域	対象問題数（問）	平均正答率（%） 学校	大阪市	全国
A 数と計算	8	69.1	61.2	61.1
B 図形	4	66.4	54.5	55.3
C 測定	1	84.4	77.5	78.1
C 変化と関係	3	49.0	40.3	41.1
D データの活用	4	56.3	48.8	48.6

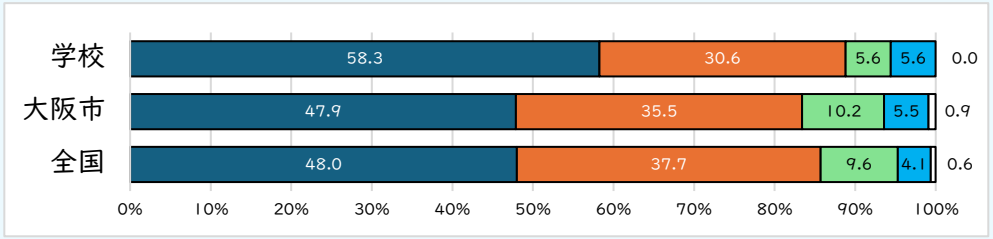


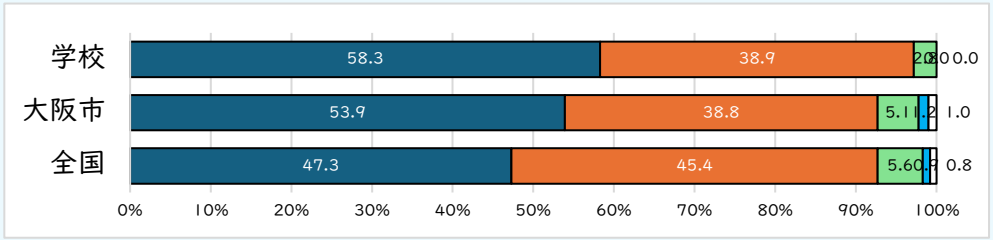


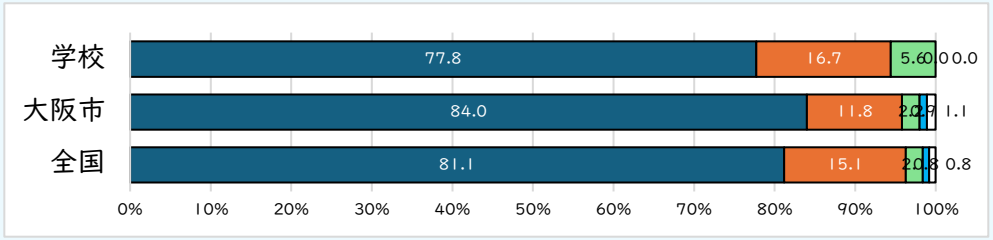
令和８年度　全国学力・学習状況調査　児童質問調査より（１）

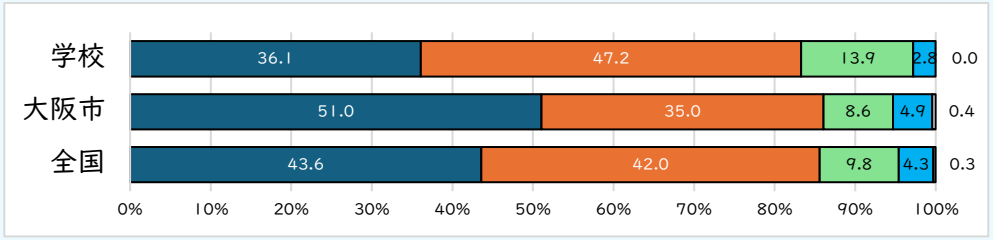
※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

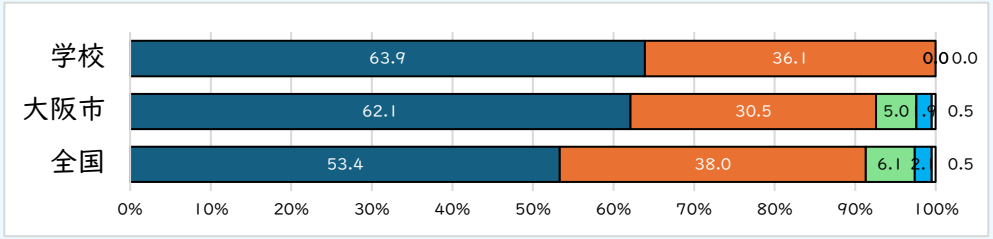
質問番号	質問事項
（１５）	学校に行くのは楽しいと思いますか
（１１）	人が困っているときは、進んで助けていますか
（１２）	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか
（８）	自分には、よいところがあると思いますか
（９）	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか









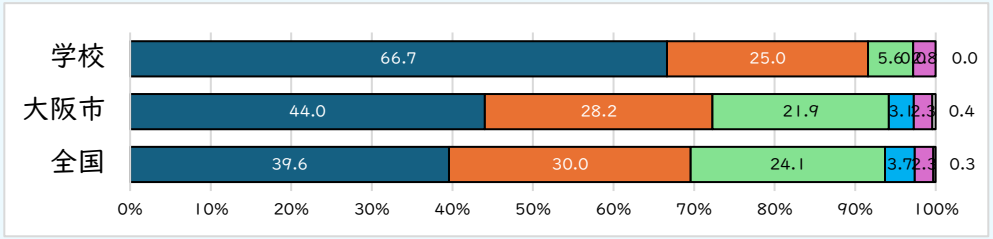


1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない
5
6
7
その他・無回答

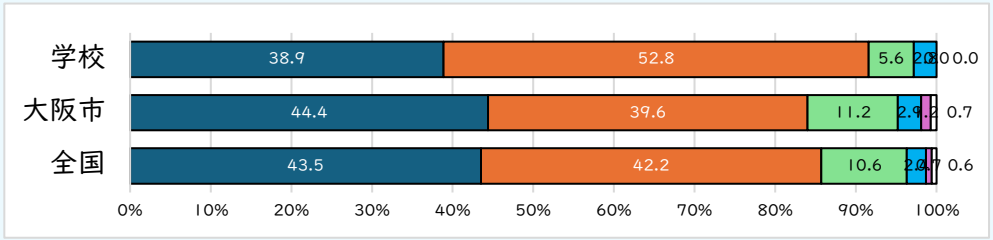
令和８年度　全国学力・学習状況調査　児童質問調査より

質問番号	質問事項
（２０）	あなたの学級では、人と違う意見を言っても否定されないと思いますか
（４２）	学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか
（４８）	総合的な学習の時間では、PC・タブレットなどのICT機器を使って、うまく情報を集めたり、整理したり、発表したりできていますか
（６）	学校の勉強のことについて、あなたの親や家族は、どれくらいあなたと話しますか
（４５）	先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか

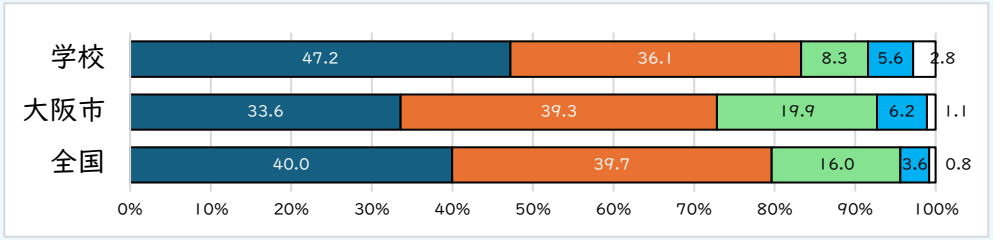
※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。



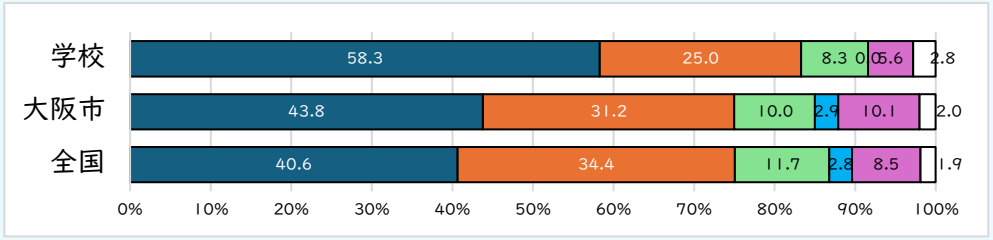
1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらともいえない
4 どちらかといえば、当てはまらない
5 当てはまらない



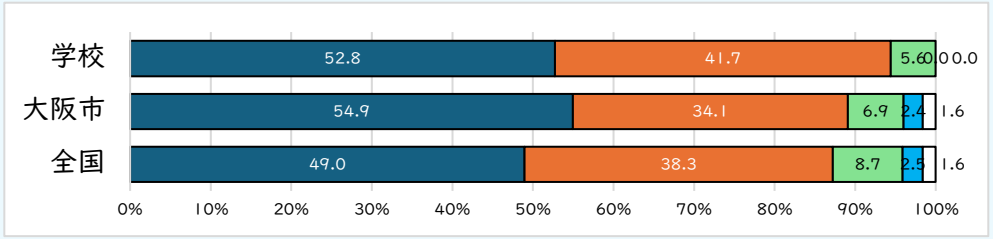
1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない
5 学級の友達との間で話し合う活動を行っていない



1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない



1 ほぼ毎日
2 週に１～２回
3 月に１～２回
4 年に１～２回
5 ほとんど、または、全くない

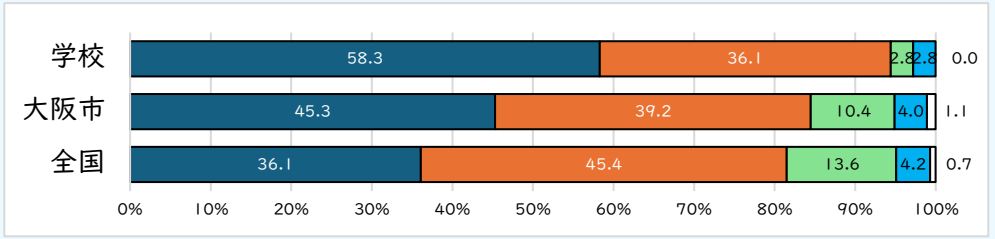


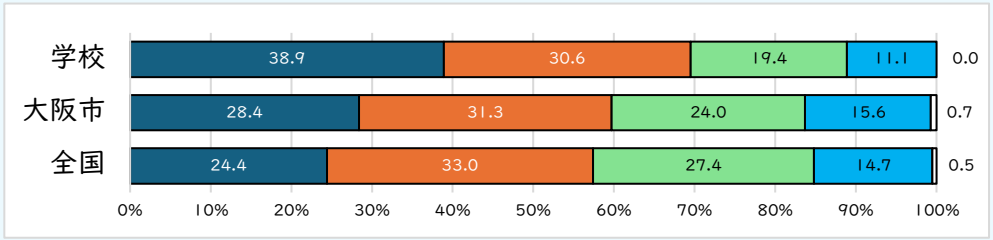
1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

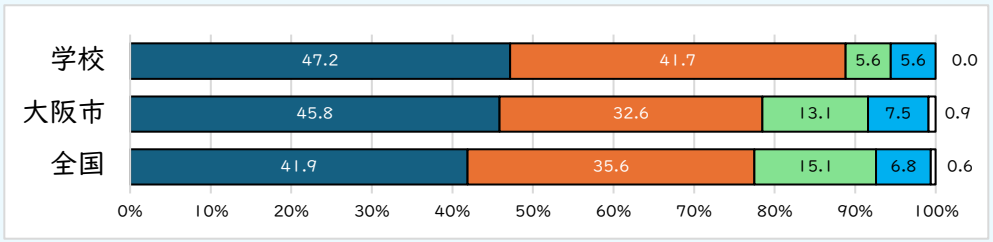
令和８年度　全国学力・学習状況調査　児童質問調査より

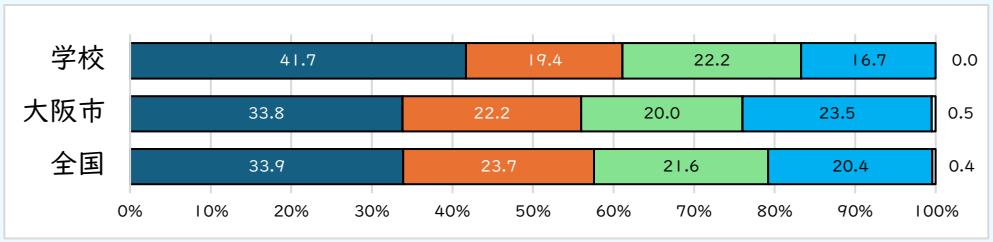
※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

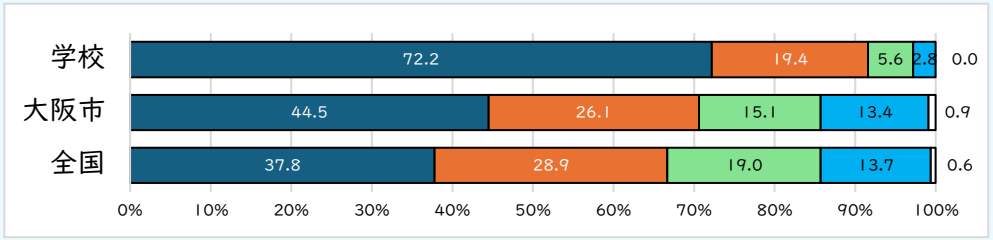
質問番号	質問事項
（５４）	国語の授業の内容はよく分かりますか
（５３）	国語の勉強は好きですか
（６２）	算数の授業の内容はよく分かりますか
（６１）	算数の勉強は好きですか
（７０）	英語の勉強は好きですか











1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

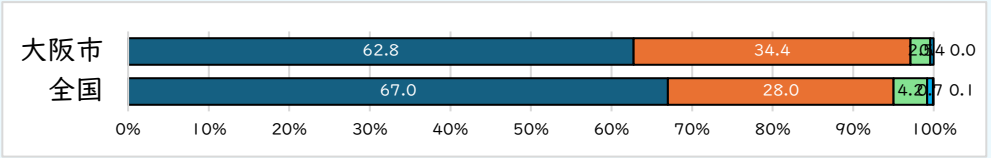
令和８年度全国学力・学習状況調査　学校質問調査より

質問番号　　質問事項

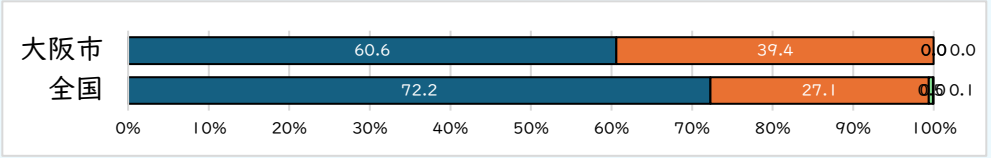
※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

質問番号	質問事項
（13）	スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーによる教育相談に関して、児童が相談したい時に相談できる体制となっていますか
（21）	教職員が困っているとき、管理職と教職員との間で随時相談できるなど組織的に対応する体制を構築していますか
（8）	調査対象学年の児童は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか
（72）	前年度までに、調査対象学年の児童に対する授業の中で、発達障害を含む障害のある児童も含めた、多様な児童が通常の学級に在籍していることを前提に、学級全体での指導の工夫を行いましたか
（40）	調査対象学年の児童に対して、総合的な学習の時間において、児童一人一人がICT機器を活用することにより、探究の過程の質が向上することを意識した指導をしていますか

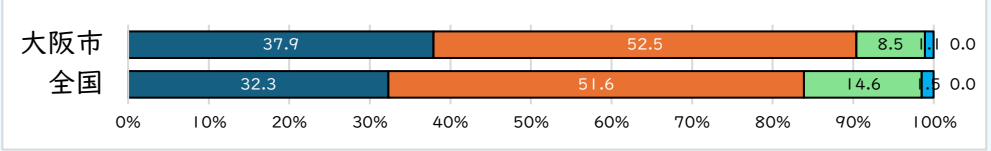
【学校の回答】　1　そう思う



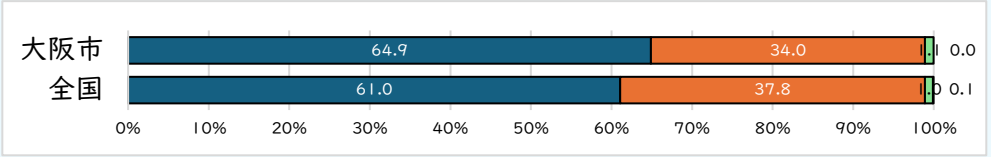
【学校の回答】　1　そう思う



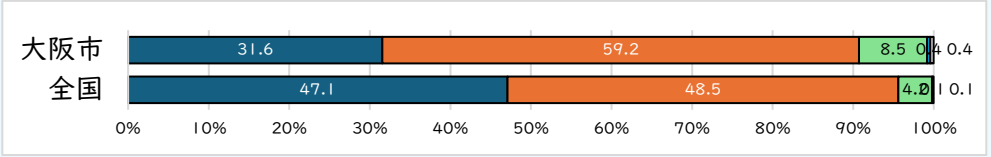
【学校の回答】　1　そう思う



【学校の回答】　1　十分に行った



【学校の回答】　1　よくしている



1 そう思う
2 どちらかといえば、そう思う
3 どちらかといえば、そう思わない
4 そう思わない

1 そう思う
2 どちらかといえば、そう思う
3 どちらかといえば、そう思わない
4 そう思わない

1 そう思う
2 どちらかといえば、そう思う
3 どちらかといえば、そう思わない
4 そう思わない

1 十分に行った
2 一部行った
3 全く行わなかった

1 よくしている
2 どちらかといえば、している
3 あまりしていない
4 全くしていない

1 2 3 4 5 6 7 その他・無回答